

学部、学科名称について

(1) 保健医療学部の名称

近年、急速な高齢化社会の進展と生活習慣病の増加に伴い、理学療法士、柔道整復師、鍼灸師、歯科衛生士等の医療技術専門職の果たす役割が増大しつつある。高度に専門化し、複雑多様化した現在の国民のニーズに対応するために、医療技術専門職は、専門知識及び技術水準の向上を図るばかりではなく、多様な医療・保健・健康・福祉の問題を統合的、組織的に把握し、問題解決を図る能力や、保健医療に対して様々なデータを分析・評価し、企画立案できる能力が求められており、これらの能力を有する医療技術専門職の養成は急務となっている。

以上のことから、本学部は理学療法士、柔道整復師、鍼灸師及び歯科衛生士等を養成するために必要とする教育内容、学部設置の目的等から保健医療学部とした。

(2) 学科の名称

① 理学療法学科

身体に障害のある人に対して、主として日常生活動作能力のうち、基本的動作能を治療体操やその他の運動、あるいは電気や温熱マッサージなどの物理的刺激を加えて回復を図る理学療法士を養成することから、理学療法学科とした。

② 柔道整復学科

外傷に対しより早い機能回復をめざすための手技療法を行う資質の高い臨床家、いわゆるスペシャリストである柔道整復師を養成するとともに、柔道整復分野の学問の体系化を図り、柔道整復学を構築し、高い知識を持った柔道整復師を養成する学科であることから柔道整復学科とした。

③ 鍼灸学科

主に中国医学やその影響を受けた伝統医学の理論に基づいて、身体の経穴と呼ばれる特定の部位にはり（鍼）やきゅう（灸）を用いて、皮膚又は経穴の運動された経絡に刺激を与えることで自然治癒力を高め、疾病の予防と治療、健康の保持増進に寄与する鍼灸師を養成するとともに、鍼灸分野の学問の体系化を図り、鍼灸学を構築し、高い知識を持った鍼灸師を養成することから鍼灸学科とした。

④ 口腔保健学科

近年、歯科衛生士の業務範囲が広がり、口腔機能管理や食支援なども含まれるようになってきた。特に、4年制の歯科衛生士養成機関においては、前述の内容について充分な教育を行うことが求められるようになった。その結果、学科名や専攻名として「口腔」や「保健」を含む名称が多く使用されるようになり、2022年4月1日時点で存在する4年制歯科衛生士養成機関13校中8校が、「口腔保健学」を学科名若しくは専攻名に用いている。本学科も、これに順じて学科名を「口腔保健学科」とした。

(3) 学位に付記する専攻分野の名称

本学部は、加速する高齢化社会において、医療・保健・健康・福祉の広い分野における教育、訓練、指導を通じて、医療技術と専門知識を会得し、医療に関する最先端の設備機器を駆使し、患者個々人に対する分析評価とそれに基づく療法計画を立案し、治療を行い障害者の社会復帰を援助する理学療法士、疾病の予防と治療等を行う柔道整復師と鍼灸師を養成することを目的

としている。

いわゆる、疾病や障害を持つ人々に幅広い医療と保健と健康と福祉の知識のもとに人間らしい生活を取り戻すことを援助する役割を担うことから学部の名称を保健医療学部とし、学位についても「学士（保健医療学）」とした。

また、口腔保健学科においては本学科における人材養成の目的を基として、幅広い教養と医療人として必要な高い倫理観・道徳心はもとより、歯科衛生士として口腔衛生の分野を含む広い業務範囲を担うことを鑑み学科の名称を口腔保健学科したことから「学士（口腔保健学）」とした。

（1）和歌山保健医療学部の名称

すでに兵庫県宝塚市に「保健医療学部」を設置していた。学部を設置するに当たり、既存学部と同様に保健医療に関する教育をおこなうこと、学部設置の趣旨及び目的から、「和歌山保健医療学部」とした。

（2）学科の名称

① リハビリテーション学科

特にリハビリテーション分野における専門職の養成を主眼として、その教育を行うことから、「リハビリテーション学科」とした。

② 看護学科

専門職として質の高い看護師を養成し、看護学を教育研究の対象とすることから、「看護学科」とした。

（3）専攻の名称

① 理学療法学専攻

身体に障害のある人に対して、主として日常生活動作能力のうち、基本的動作能を治療体操やその他の運動、あるいは電気や温熱マッサージなどの物理的刺激を加えて回復を図る理学療法士を養成することから、「理学療法学専攻」とした。

② 作業療法学専攻

身体又は精神に障害のある人に対し、主としてその応用的動作能力又は社会的適応能力の回復を図るため、手芸、工作その他の作業活動を行なわせることで生活活動の回復、向上をはかる作業療法士を養成することから、「作業療法学専攻」とした。

（4）学位に付記する専攻分野の名称

① リハビリテーション学科

保健医療学部において、特に理学療法学、作業療法学を教育研究の対象とする分野であることから、学位について「学士（保健医療学）」とした。

② 看護学科

保健医療学部において、看護学を教育研究の対象とする分野であることから、学位について「学士（看護学）」とした。

(1) 観光学部の名称

日本国内及び国際的に観光分野で活躍できる人材の養成を目的としているので、その教育研究内容を的確に表すと共に一般的に認知されている名称として、学部名は「観光学部」とした。

(2) 学科の名称

学部の名称と同じく、日本国内及び国際的に観光分野で活躍できる人材の養成を目的としているので、その教育研究内容を的確に表すと共に一般的に認知されている名称として、「観光学科」とした。

(3) 学位に付記する専攻分野の名称

観光学部において、観光学を教育研究の対象とする分野であることから、学位について「学士（観光学）」とした。

大学、学部、学科名の英訳表記について

宝塚医療大学 Takarazuka University of Medical and Health Care

| | |
|---------|------------------------------------|
| 保健医療学部 | Faculty of Health Care Sciences |
| ・理学療法学科 | Department of Physical Therapy |
| ・柔道整復学科 | Department of Judo Therapy |
| ・鍼灸学科 | Department of Acupuncture |
| ・口腔保健学科 | Department of Oral Health Sciences |

和歌山保健医療学部 Wakayama Faculty of Health Care Sciences

| | |
|--------------|-------------------------------|
| ・リハビリテーション学科 | Department of Rehabilitation |
| 理学療法学専攻 | Major of Physical Therapy |
| 作業療法学専攻 | Major of Occupational Therapy |
| ・看護学科 | Department of Nursing |

観光学部 Faculty of Tourism

| | |
|-------|-----------------------|
| ・観光学科 | Department of Tourism |
|-------|-----------------------|